

■放 送 部 門■

- 1 **日時** 令和7年11月3日(月・祝) 10:00~17:00(予定)
- 2 **会場** あわぎんホール(大会議室・会議室1・5・小ホール)
〒770-0835 徳島市藍場町2丁目14 電話:(088)622-8121 <https://www.kyoubun.or.jp>
- 3 **参加資格** 徳島県高等学校文化連盟に加盟する学校に在学する生徒(1・2年生)
(参加校顧問が大会の運営に携わることを条件とする)
- 4 **部門及び発表者数・出品数**
 - (1) アナウンス部門 各校出場制限なし
 - (2) 朗読部門 各校3名以内
 - (3) オーディオメッセージ(AM)部門 各校2作品以内
 - (4) ビデオメッセージ(VM)部門 各校2作品以内
 - (5) ラジオ部門 各校創作ラジオドラマ2作品以内
- 5 **発表及び出品規準**
 - (1) アナウンス部門
 - ・郷土の話題を高校生に伝える内容の自作原稿とします。
 - ・発表時間は、学校名・氏名を含めて1分30秒以内とします。
 - ・固有名詞・人名・読みにくい漢字・特殊な読みをする字等にはルビを振ってください。
 - ・アナウンス原稿は、別紙2に従い、A4判1ページで作成し、PDFデータに変換して所定のクラウドに保存してください。
 - (2) 朗読部門
 - ・郷土にゆかりのある作家の作品、又は郷土を舞台とした作品の中から原文の一部を選んで原稿としてください。
 - ・発表時間は、学校名等を入れず本文のみで1分45秒以内とします。
 - ・固有名詞・人名・読みにくい漢字・特殊な読みをする字等にはルビを振ってください。
 - ・朗読原稿及び抽出した部分のコピーをA4判1ページで作成し、PDFデータに変換して所定のクラウドに保存してください。
 - (3) オーディオメッセージ(AM)部門
 - ・郷土の話題を高校生に伝える内容の作品にしてください。
 - ・ステレオ音声による自校オリジナルの作品とします。
 - ・発表時間は、4分以内とします。
 - ・作品は、音声ファイルMP3形式で、所定のクラウドに保存してください。
 - ・番組進行表は、全ての提出物を1つのPDFデータに変換して所定のクラウドに保存してください。
 - (4) ビデオメッセージ(VM)部門
 - ・郷土の話題を高校生に伝える内容の作品にしてください。
 - ・発表時間は、4分30秒以内とします。
 - ・作品は、MP4形式で、所定のクラウドに保存してください。
 - ・番組進行表は、全ての提出物を1つのPDFデータに変換して所定のクラウドに保存してください。
 - ・作品本編の前後に5秒間の静止画によるテストパターン(形式は自由、作品時間には含めない)を録画してください。
 - (5) ラジオ部門(創作ラジオドラマのみ)
 - ・脚本は参加資格を有する自校生徒のオリジナル作品であること。文学作品などからの脚色や改作は認めません。
 - ・作品は、8分以内にまとめてください。
 - ・作品の最後には「制作は〇〇高等学校(放送部・放送委員会等)でした。」というクレ

ジットコールを入れてください。クレジットコールには、クレジットコール以外の音声を入れないようにしてください。また、作品の前後に2秒程度のブランク(無音)を入れてください。

- ・出演者は、自校生徒に限ります。
- ・著作物を使用する場合には、校内放送研究N0.195のP18及び「番組部門制作関連資料」を熟読し、必要な処理を行った上で使用してください。特にインターネット上の素材に関する使用制限について注意をしてください。
- ・作品は、音声ファイルMP3形式で所定のクラウドに保存してください。

(6) 著作権に関して

著作権等に関して権利者の許諾が必要な場合は、出場校で所定の手続きをしてください。記載なき著作物の使用は減点対象になります。AM・VM部門については、下の①～③を1つのPDFデータに変換して、ラジオ部門については、下の①～⑥を1つのPDFデータに変換して、所定のクラウドに保存してください。

- ① 番組進行表表紙(様式2-1)
- ② CUEシート(AM・VM・ラジオ用)(様式2-2)
- ③ 「権利処理一覧表」(様式2-3)
- ④ 「音源使用許諾申請書及び回答書」(様式2-4)
- ⑤ 「取材許諾・著作物提供許諾書」(様式2-5)・・・取材にあたって許諾を必要とする場所・施設・イベント等の取材やJASRAC管理外の楽曲使用、演技の直接録音及び録画、新聞・書籍・写真・パソコン画像等著作物の使用については、許諾書を取り、コピーを添付してください。
- ⑥ 「著作権フリーの条件を示した部分のコピー」・・・著作権フリーの音源などを使用した場合は、そのことを示す部分のコピーを添付してください(但し、アーキー・EXインダストリー・NHKクリエイティブ・ライブラリー・エンドレスエコー・サウンドファクトリーのものは不要。)

- (7) 上記の規定等については、第50回全国高等学校総合文化祭秋田大会の実施規定(7月下旬に決定)により変更することがあります。内容の変更がある場合は、8月下旬の第2回顧問会議でお知らせします。

6 表彰

アナウンス・朗読部門各上位20名、番組制作部門各上位3作品、総合成績上位5校を表彰します。うち、アナウンス・朗読部門各上位3名、AM部門1位・VM部門1・2位作品を第50回全国高等学校総合文化祭秋田大会へ推薦します。ラジオ部門については、来年度の第73回NHK杯全国高校放送コンテストの推薦選考対象とします。

7 参加申込

ダウンロードのページにある参加申込書に必要事項を入力して、所定のクラウドに保存してください。公印を押した印刷物は送付不要ですが、学校長の参加許諾を経てからデータを送付するようにしてください。(9月3日(水)12時必着)。原稿・作品等その他の提出物品については、8月下旬の第2回顧問会議で連絡します。

エントリーに関する問い合わせ先

〒770-0853 徳島市中徳島町1丁目5番地 城東高等学校内 鏡石浩史宛

E-mail kagamiishi_hiroshi_1@mt.tokushima-ec.ed.jp

8 参加費 各部門とも一人・1作品につき1,000円

- ## 9 審査員
- (1) NHK徳島放送局・四国放送・FMとくしま他
 - (2) 徳島県教育委員会・徳島県高等学校文化連盟放送部
 - (3) 四国大学